

瞳を輝かせて
Brilliant
Eyes

世界で優勝できる選手を育てたい

秋田わか杉国体スキー競技ノルディックコンバインド優勝

森 敏さん (三好丘)



▶▶▶プロフィール

もり・さとし 昭和 46 年生まれ。長野県野沢温泉村出身。世界選手権6位、ワールドカップ2位という成績を収めたほか、荻原兄弟などと長野オリンピック、ソルトレークオリンピックに出場。2003年に現役を引退後、中京大学に入学。指導者を目指し同大学院で体育学を専攻。同大学スキー部の監督も務める。



ノルディックコンバインド(複合)は、スキージャンプとクロスカントリーの2つの競技を組み合わせたスキー競技。瞬発力と持久力という相反する運動能力が共に求められるスポーツです。今回は、この競技で国体のほかオリンピックなど数々の大会に出場し、世界の舞台で戦ってきた森敏さんをご紹介します。

今回の国体では、実績からみて優勝以外はありませんといったなかで、2位以下を4分以上引き離しての見事な優勝を飾った森さん。2005年の国体ではジャンプで転倒し、そのまま救急車で運ばれるというアクシデントに見舞われました。「何が起きているか分からないのがスポーツです。特にこの競技は風一つで成績が変わってしまうよう

な無常なスポーツ。それも含めて、空へ飛び出したり、森の中を駆け回ったりして自然を感じながらできるのが好きですね」と競技の魅力を話します。

森さんは出身地の長野県でスキー選手だった祖父や父の背中を見て育ち、子どものころから必然的に雪やスキーに触れてきました。家族の夢でもあったオリンピック出場を果たしたのは1998年の長野オリンピック。その4年後にはソルトレークオリンピックにも出場しました。しかし、いずれの大会も力を出し切れなかった苦い思い出として今も残っているといいます。

2003年に現役を引退後、新たに歩み出したのは指導者の道。中京大学に入学し、体育の理論を学びながら同大学のスキー部などで指導者としての経験も積んでいます。「学んでいることをリアルタイムで教えられる環境にあります。ジャンプ競技は、次第に教えていることと現実とのフィードバックのずれが生じてくるので、大会などに出場して再確認できるのは大切なこと。祖父と同じように、自分も40歳ぐらいまで飛び続けたいですね」とにっこり。

世界の大会で優勝することなく引退したことが心残りという森さん。今後もスキー界に携わり、世界で優勝できる選手を育てることが今の夢だといいます。「現役時代に苦労した分、たくさん経験が自分の中に財産として残っています。それをこれからの選手のために生かしていきたい。自分が携わった選手が大きく成長して、世界の舞台で戦うときには、そばでサポートできればいいですね」と瞳を輝かせます。

おめでとう
おたんじょうび
4月

『パパの肩車が大好き』

公園でぶらんこや友達とかけっこをして遊ぶあやぼん。一人で三輪車に乗れるようになったんだ。パパのお出掛けやお迎えのとき、肩車をしてもらうのが大好きなんだって。料理のお手伝いができるあやぼんに「元気で心の温かい子になってね」とお母さん。

いわま あやか
岩間 朱香ちゃん(三好上)

父・靖さん 母・喜久美さん
平成16年4月6日生



『みんなであそび』

だれにでも元気にあいさつできるひーちゃん。人に会っておしゃべりするのが大好きなんだって。おままごことをしたり、童謡を振り付きで歌ったりして、元気に遊ぶよ。「ひまわりの花のように、温かく明るい笑顔でみんなに愛される子になってね」とお母さん。

なかやま
中山 ひまりちゃん(あみだ堂)

父・竜二さん 母・友花さん
平成17年4月9日生



出場者募集

- ▼【6月のお誕生日コーナー】
- ▼応募期間＝5月1日から7日まで(土・日曜、祝日除く)
- ▼対象＝6月生まれで3歳未満の児
- ▼応募方法＝秘書広報課へ電話で☎(32)83357
- ※4月生まれの応募は、16人でした。

広報クイズ

次の問題A、Bに答えください。

問題A

ある数字にふたをかぶせたところ、4分の3の大きさになってしまいました。さて、その数字とは何でしょう。

問題B

水の中から生まれたのに、水に入るのが嫌い、水の中に入ると、姿を隠してしまうもの。さて、それは何でしょう。

【応募方法】①答え(例A＝3、B＝液体)②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦広報みよしに対する意見、感想を記入し、はがき、ファクス、または電子メールで秘書広報課へお送りください。正解者の中から抽選で10人に、図書券500円分をプレゼントします。

【あて先・送信先】

はがき…〒470-0295

三好町役場秘書広報課(住所の記入不要)

ファクス…☎(34)60008

電子メール…✉nisyokoho@town.aichi-miyoshi.lg.jp

【締め切り】4月9日(月)必着

【3月号の正解と当選者】答え③キスウ。魚の名前が隠れている。ブリヨク、カタイジ、アジサイ、タコイト、サンマイメ(全47通正解47通)浅野康平、鬼頭志郎、小森由紀子、柴田博子、西川しょう、沼澤敦子、日比野幸恵、平子勝、平本紀子、船津綾(敬称略)

※ご応募いただいた個人情報、抽選以外の目的では使用しません。抽選後は破棄します。



お誕生日コーナーの応募者の中で希望する人は、お子さんの写真をひまわりネットワーク「みよしTODAY」の番組の中で紹介します。

子どもも記念樹も大きく育て

緑と花フェスタ

緑化への理解を深めてもらおうと3月10日、緑と花フェスタが皆さんの郷で開催されました。春の陽気に誘われ、3千人が来場。結婚や出生、新築などの記念樹の配布や農産物の販売フリーマーケット、ふれあい動物園などで、楽しいひとときを過ごしました。男の子が生まれた記念にマンサクの苗木を受けた男性は「早速庭に植えたいのが楽しみです」と笑顔で話していました。



励まし合って20kmを完歩

猿投山ラリー(南部小学校)

南部小学校の6年生62人が3月2日、卒業前の記念に学校から豊田市の猿投山までを歩く猿投山ラリーに挑みました。自分の限界に挑み、無限の可能性を確かめようと、昭和58年から毎年続くこの行事。およそ20kmの道のりを4時間30分ほどかけて、全員が励まし合いながら完歩しました。女子児童の一人は「疲れたけど、頑張って歩き通すことができている良い思い出になります」と満足そうな表情で話していました。



トップレベルのプレーで会場を魅了

第31回日本ハンドボールリーグ三好大会

日本ハンドボールリーグの今シーズン公式戦最終戦が3月3日、三好公園総合体育館で開催されました。日本トップレベルのプレーを間近で観戦できる機会として三好町で毎年開催されているこの大会。南中学校対豊田市立上郷中学校の女子の非公式試合の後、豊田合成対大崎電気と、トヨタ自動車対トヨタ車体の2試合が行われました。日本代表選手が合わせて8人出場し、レベルの高い試合に会場は熱気に包まれていました。



基本の技術を身に付けたい

庭木せん定講習会

庭木のせん定講習会の実技講習が3月8日、三好公園で開かれました。高齢者の就業に役立ててもらおうと、シルバー人材センターが毎年実施しているこの講習会。60歳以上の18人が参加して、松を使った実習が行われました。講師の国本芳美さんくにもとよしみから「木全体を眺めて円すい形に整えるように」とアドバイスを受け、早速せん定を開始。参加者の一人は「基本の技術から教えてもらったので参考になりました」と話していました。



おこしもの上手にできたかな

ひなまつり会(明知保育園)

桃の節句に合わせて町内の各保育園ではひなまつり会を開いています。明知保育園では3月2日、園児全員がおこしもの作りを体験。初めに近藤二喜子園長ふきこからひな祭りにまつわる話を聞いた後、祖父母に作り方を教わりながら、色鮮やかなおこしものを作りました。その後、園児たちがお礼に歌をプレゼント。祖母の一人は「思っていた以上に、いろいろなことが器用にできるのに驚きました」と園児の成長を笑顔で見つめていました。



新米パパへ準備はOK

パパママ教室「体験コース」

初めて父親、母親になる人を対象に3月9日、パパママ教室「体験コース」が開かれました。参加した30人は、初めて出産を迎える心構えや準備についてのビデオを鑑賞。その後で助産師の指導の下、人形を使って赤ちゃんの体にもく浴に挑戦しました。また、妊婦のお腹の重みを実感するため、男性が10kgの重りをお腹に付ける妊娠シミュレーターも体験。男性の一人は「出産準備の参考になりました」と話していました。

